

サイエンス・ダイアログ・プログラム（2021年7月19日：2年生全員対象）

日本の研究機関で最先端の科学を研究している外国人研究者の講義を英語で受講し、母国のお話、科学者になった理由、研究内容などをお話ししていただきました。母国を離れ（母語ではない英語を使い）海外で研究者として活躍している方の講義を聞くことで、生徒が将来へのビジョンを描くきっかけとなり、また、科学者として研究をするためには英語力が必要であると実感することで、英語学習への動機づけになればと思います。

講師：David VINCZE 博士（中央大学・理工学部／国籍：ハンガリー）

研究内容：自動的な知識の抽出に基づく動物行動学に基づくソーシャルロボットの行動モデルの獲得

講義タイトル：『Social Robots and Etho-robotics』

